

## 太子町教育委員会／令和5年1月定例会議事録

### 日時及び場所

- 日時 令和5年1月26日(木)  
開会時間：午前9時30分  
閉会時間：午前10時33分
- 場所 町立生涯学習センター 3階 研修室3

### 会議に出席した者の職氏名

- 出席者
  - 教育長 中道教育長
  - 委員 仲堅教育長職務代理者、上籾委員、明石委員、筒井委員
  - 事務局 池田教育次長、正野教育総務課長兼給食センター所長、矢野教育総務課学務指導担当課長  
東條生涯学習課長、吉村教育総務課長補佐、川村教育総務課主査
- 欠席者  
なし
- 傍聴者  
なし

### 議題

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 教育長の報告
- 日程第3 諸般の報告(その他)

中道教育長

それでは、これより教育委員会1月定例会を開催いたします。

まず、【日程第1 会議録署名委員の指名】をいたします。本日の署名委員は、【明石委員】をお願いいたします。

続きまして、【日程第2 教育長の報告】について報告申し上げます。

中道教育長

おはようございます。

今年の元日は、二上山初登りで御来光を拝ませさせていただきました。

1月6日に町立の幼稚園、小学校、中学校の園長、校長、教頭を集め年頭の訓示を行いました。そこで、「当たり前の方が当たり前のできる学校、普通の方が普通にできる学校」という目指す学校像を提示しました。当たり前のこと。それは、「挨拶」、「返事」、「掃除」、良い意味での「我慢」、「自分を大切にすること」、「人を大切にすること」などが当たり前のできる学校です。また、先生方には「自分が勤務する学校園を好きになってください」ということもお話ししました。子ども達も保護者も、太子町を大好きな先生に教えてもらいたいと思っています。「僕の学校一番や」、「私の学校一番や」と子ども達が思う。保護者も好きでたまらない学校にして欲しいと示しました。

続いての1月校園長会では、3学期に入りましたので、今年度の総括と来年度への目標設定に向けて、とりわけ次の4点について指示をしました。

1つ目は、教育課程の進行管理。各学年で教える内容の積み残しがないように、授業時間数の確認をすること。中学3年生においては、高校入試に関わる内申書で間違った記載がないよう、書類作成の確認の場に町教委の指導主事を立ち合わせて万全の体制で作業を進めること。

2つ目。学校の危機管理において、子ども達の命を最優先に119番をためらわないこと。学校におけるケガや事故の未然防止、並びに、起こった時の的確な事後対応。子どもと保護者の願いは、「笑顔で行ってきます」、「笑顔でただいま」です。管理職は、子どもを守るためのアンテナをより高くして備えること。また、突然やってくる南海トラフ地震、東南海地震など、大きな地震が発生した時を想定した動きの確認。園児児童生徒の引き渡しでは、校園長が最後の子どもまで安全に預かる覚悟を持つことを指示いたしました。

3つ目でございます。私が最優先課題の1つとして位置づける、いじめへの的確な対処です。いじめは、どこの学校でも、どこの学級でも、どの子でも起こりうる。特別の教科道徳、人権学習、学級活動等を通して、人間関係づくりを進め、一人ひとりの子ども達の間力が高めることが、将来をたくましく生き抜く力に繋がるという信念で取り組みたいと思っています。その間力の1つが、自分の思いを自分の言葉で語り、他の人の思いを聞き取り、受けとめる力であり、それを義務教育終了までに育てていただきたい。併せて、不登校の状態にある生徒の進路

決定についても丁寧に関わるように指示をしています。

4つ目は、教職員の人材育成のまとめの時期であり、大阪府の評価育成システムでは丁寧な記載と面談を指示しました。

先週、4校園の子ども達の様子を見学してきました。小中学校3校では全てのクラスの授業を見せていただき、学校が直面する課題について校長から説明を受けました。町立幼稚園ではお餅つき大会がありました。仲堅教育委員に教えていただきながら、杵と臼で我が国の文化であるお餅つきを体験しました。園児の表情は、にこやかであり、晴れやかでありました。

12月15日、太子町は四天王寺大学と包括連携協定を締結いたしました。早速、1月16日に四天王大学教育学部坂本教授とそのゼミの学生が作成した古墳絵本を10冊、本町に寄贈していただきました。町立図書館と各校園の図書室に置かせていただきました。2月9日には、阪南大学と同じく包括連携協定を締結する予定でございます。また報告をさせていただきます。

以上でございます。

中道教育長

ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。

中道教育長

無いようですので、次に【日程第3 諸般の報告（その他）】について説明を求めます。

池田教育次長

それでは私から、12月定例議会の教育委員会関連部分についての報告をさせていただきたいと思えます。

今12月定例議会は、12月1日から20日までの20日間の会期で開会をされ、初日に「地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関連条例の整備等に関する条例」の制定をはじめ5件の条例案件、それから令和4年度一般会計補正予算第8号をはじめ3件の補正予算案件、人事案件としまして、太子町教育委員会教育長の任命についての同意を求める件他1件、諮問案件としまして、人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件の1件の議案が提出をされました。また、最終日の本会議にも「太子町個人情報保護に関する法律施行条例制定の件」の条例案件、令和4年度一般会計補正予算第9号の補正予算、議員提出議案としまして、「太子町議会の個人情報の保護に関する条例制定の件」の3件が追加され、全議案について審議が行われ、議決されたところとなっております。

教育委員会関連の議案の詳細でございますが、まず第8号補正では、小中学校及び給食センター、社会教育施設の電気料金の増額補正を行っております。これは、この度、小売電気事業者との契約が不成立になったことによる電気料金不足に対応するものとなっております。教

育委員会定例会でも契約締結の報告をさせていただいております通り、教育委員会施設では安価な電気を確保するために新電力会社との契約を継続して参りましたが、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大やロシアの軍事進攻等の影響を受けた原油価格の高騰等により、新電力各社が軒並み事業撤退、縮小する事態となっております。本町においても小売電気事業者による入札が不成立となりました。これを受けまして、電気事業法に定められた最終保障供給を受けることとなりましたが、新電力に比べ割高となることから、不足する電気料金の増額を行ったものとなっております。

人事案件の太子町教育委員会教育長の任命について同意を求める件につきましては、前勝良教育長の任期満了に伴い、中道新教育長の任命同意を求めたもので、全員異議なしで議会初日の本会議において議決をいただいたところとなっております。

次に、12月13日の会期中の全員協議会では、11月の教育委員会定例会でご審議をいただきました「令和3年度太子町教育委員会の点検評価報告書」について、正野教育総務課長の方から議会報告を行っております。

12月16日の一般質問では、6議員から10件の質問が提出され、うち4件が教育委員会関連の質問となっております。まず、斧田議員から、「太子町の教育について」と題しまして、「本町の学校教育と生涯学習において特徴的な取り組みは何か」という質問がございました。本町は非常にコンパクトな町であり、豊かな歴史、自然環境が残り、都市部に比べて地域の強い結びつきが引き継がれており、地域・学校・行政が一体となって子ども達の育成に取り組んできました。学校教育においてはその特性を生かし、令和3年度から幼稚園を含めた小中一貫教育に取り組んできたこと、また生涯学習におきましては、社会教育関連の主要なイベントが文化連盟や体育連盟、青少年指導員会等の団体によって支えられてきたことについて述べ、引き続き地域とともにある学校園となるよう、また、地域住民が引き続き文化やスポーツ、地域学習など活発に活動していただけるよう取り組んでいくと、私から答弁を行っております。

再質問では、特別重点としている幼小中連携を生かした小中一貫教育等にかける教育長の思いを問われ、中道教育長からこの間の小中一貫教育の取り組みの目的や内容、今後の方向性について述べさせていただき、また生涯学習では、公立中学校のクラブ活動の地域移行を含めた少年スポーツについての課題や、太子町に誇りと愛着を持ちふるさとを愛する人づくりを進めるため、現在進めてございます二子塚古墳の保存整備事業や、寒地稲作150年を契機とした中山久蔵翁顕彰事業をベースに、郷土学習の推進を図る旨の答弁を行っております。

次に、建石議員からは「子ども子育て施策に関するこれまでの実績と

今後の方針」と題した質問が出され、田中町長から答弁を行っております。まず、田中町政が取り組んできた教育実績について問われ、教育については「活気溢れる子育てしやすいまち」をキーワードに、学力向上を目指した教育環境の整備に努めてきた。とりわけ、小中全学年における35人学級の実現を行ったことや、地域の英語力向上のため英検の助成拡大に取り組んでいること、また、環境改善の一環としてトイレ改修工事やICT環境整備の取り組みを進めていることを答弁してまいります。

再質問では、残された課題について問われ、これまでコロナ臨時交付金を活用して実施してきた学校給食費の無償化について、多額の財源を要するものであり、財政状況やふるさと納税の活用を視野に入れながら実現に向けて検討を進め、令和5年度予算において具体的な内容を示すと答弁しております。

次に、村井議員の地域公共交通の活性化についての質問において、コミュニティバスや路線バスのスクールバスへの活用についての質問があり、本町の学校区設定における通学距離は、法に定められた基準を大きく下回っており、保護者からの通学にバス利用を求める声も把握していないため、登下校のバス利用は積極的に推奨していない経過を答弁し、コミュニティバスを通学利用した場合、普通地方交付税が措置されることについて学校側のみならず、バス運行サイドの問題も検討を要するため、地域の意見を聞きながら検討を進めていくと、私から答弁をしてまいります。

次に、共産党の西田議員から「小中学校、公共施設のトイレに生理用品の配置を」と題した質問があり、全国的に見てもトイレへの生理用品の配置はまだまだ一般化していない現状を答弁し、公共施設については府内市町村の動向を見極めながら検討を進めていく、また小中学校については試行的な配置を検討しており、トイレ改修工事においてもよりきめ細やかな配慮ができるよう進めていくと、私から答弁を行ってまいります。

以上、12月議会の報告とさせていただきます。

中道教育長

只今の件につきまして、ご質問等ございませんか。

中道教育長

無いようですので、続きまして、教育総務課正野課長より報告をお願いします。

教育総務課

私から3点ございます。

正野課長

まず、1点目です。令和5年度町立学校園 学級数・園児児童生徒数の推移予測の資料をご覧ください。令和5年1月1日現在の園児児童生徒数を左に記載しております。直近の12月に実施した悉皆調査等を

もとに、令和5年度の園児児童生徒数を右の欄に記載しております。町立幼稚園、小中学校すべてにおいて減となっております。

グラフをご覧ください。町立学校園園児児童生徒数の推移を示しております。平成19年の1,700人をピークに減少しており、令和4年時点においては1,000人を割り込む状況となっております。これを受けまして、今後の児童生徒数を含め、本町の学校園の在り方、教室の問題等についても先を見据えて検討を進めて参りたいと考えております。

2点目ですが、本日配布させていただいております図書についてです。大阪府町村教育委員会連絡協議会で購入しました「教育法規便覧」と「小中学校の学習指導要領」をお配りさせていただいております。資料としてご活用いただきますよう、よろしく願いいたします。

3点目ですが、次回の定例会終了後に予定されております太子町総合教育会議の開催についてです。開催通知をお配りさせていただいております。定例会終了後に引き続いてということで長時間になりますが、「小中一貫教育について」と「生涯学習の推進について」の案件が予定されておりますので、よろしく願いいたします。

私からは、以上でございます。

中道教育長

教育総務課から3点報告がありましたが、何かご質問等ございませんか。

仲堅教育長職務代理者

幼稚園の園児数の減少についてですが、来月開催される総合教育会議でそれに関連した事については協議されますか。

教育総務課  
正野課長

総合教育会議で園児数の減少に関する協議は今のところ予定してございません。

仲堅教育長職務代理者

この件に関して私の方から質問したいと思います。  
以上です。

中道教育長

他にございませんか。

中道教育長

無いようですので、次に学務指導関係の報告をお願いします。

教育総務課  
学務指導担当  
矢野課長

それでは私からは、大阪府教育委員会からの情報提供と町立学校園の対応についてご報告いたします。資料はございません。

先週16日月曜日に大阪府の環境農林水産部、府立の施設、複数の市町村に不審なメールが届いたとの情報提供を受けました。メールの内容は、今日から1週間以内に全国のどこかで通学中の小学生を同時多発的に殺すという趣旨でございました。富田林警察署管内の市町村の

動きや、富田林警察署から防犯への動きを確認しておりましたところ、18日水曜日に大阪府教育委員会からメールの続報があり、文言が「1週間以内」から「5日以内」、「登校中の小学生」から「中学生」に変更されているとのことでした。この時点で太子町防犯部局に確認したところ、富田林警察署からは何も情報が来ていないとのことでした。本町は18日水曜日に町立の学校園に対して注意喚起の文書を発出するとともに、富田林警察署並びに太子交番に対して巡回強化を依頼いたしました。あわせて町教委として、18日の下校時及び19日、20日の登下校時に青パトで巡回を行いました。今週に入り、新たに類似の脅迫FAXが他市町村に届いたとの情報が入りましたが、今朝方未明に太子町立中学校に同様のFAXが届いたとの一報がありました。富田林警察署及び大阪府教育委員会へ連絡するとともに、混乱が生じないように対応を検討しているところです。町内をはじめ、大阪府内において被害があったとの報告は聞いておりませんが、引き続き近隣市町村と情報共有するとともに、富田林警察署並びに町防犯部局と連携していきたいと考えております。

以上で報告を終わります。

中道教育長

只今の報告に関して、何かご質問、ご意見等はございませか。

中道教育長

無いようですので、続きまして生涯学習課の報告をお願いします。

生涯学習課  
東條課長

私から生涯学習課の諸般の報告ということで、資料に基づき簡単に説明をさせていただきます。

まず主な事業の結果についてです。

1つ目は、太子町リーダー会主催のトナ会です。12月28日に万葉ホールで実施させていただきました。町内在住の小学生18名が参加しました。申し込みの段階では、磯長小学校17名、山田小学校3名の申し込みがありました。

2つ目は、太子町二十歳を祝う会です。1月9日に式典と交流会を実施させていただきました。委員の皆様には、寒い中ご参加いただきありがとうございました。対象者は町内在住の166名で、参加人数は141名でした。昨年の参加率は75.3%で、近年、参加率はほぼ横ばいとなっております。11時から交流会を行い、終了後、参加者は万葉ホール前で13時ぐらいまで写真撮影やおしゃべりをされていました。一升瓶やシャンパンの瓶等が一カ所に固めて置かれてはいましたが、暴れたりする人はおられませんでした。

3つ目は、PTA連絡協議会の青少年健全育成推進大会の講演会です。1月21日土曜日に染谷西郷さんにお越しいただき、語りと歌で講演していただきました。参加者は32名と少なかったのですが、差別に

ついて分かりやすくお話をしていただき、私も泣くのを必死に我慢するくらい感動しました。各学校の校長先生方にも好評で、各学校においても講演依頼を検討されるそうです。

4つ目は、二上山の元旦初登りです。雌岳の山頂で抽選会を行いました。多くの方が来られて長蛇の列ができておりました。来年は実施方法について検討しなければならないと考えております。干支のしゃもじも500本以上用意していましたが、全て無くなりました。

5つ目は、新春ジョギング大会です。1月22日に総合グラウンドで体育連盟の事業として実施させていただきました。参加者は個人41名、団体20名でした。

次に、今後の行事の予定です。

竹内街道歴史資料館の冬季スポット展につきましては、前々回の定例会でご説明させていただきました。

次に、南大阪駅伝競走大会です。2月12日の日曜日にPL教団本庁内を会場として、3年ぶりの開催予定となっております。79チームが参加する予定で、その内太子町からは8チームが参加する予定となっております。

次に、日本遺産葛城修験のリレー講座です。2月12日の日曜日に開催を予定しています。チラシをお配りさせていただいておりますので、またご覧いただければと思います。

次に、女子バスケットボールWリーグ公式戦無料観戦チケットプレゼントです。実際にはまだ協定は結んでおりませんが、ENEOSとの公民連携の一環として、3月4日・5日の2日間の無料観戦チケットをいただけることになりました。こちらもチラシを配らせていただいておりますので、またご覧いただければと思います。

最後に、アイススケート教室です。3月5日開催予定です。こちらは前回の定例会でご説明させていただいております。

その他ということで、生涯学習センターの運営状況についてご報告させていただきます。資料をご覧ください。

昨年7月にオープンいたしました太子の森ですが、目的と施設概要について記載しております。総事業費約1億2,000万円で、今後も維持管理費、人件費を除いても約1,370万円の経費がかかる施設でございます。

センター開館以降の主な改良内容ということで、7月のオープン後、ご利用者の方から様々なご意見、ご要望をいただき、各設備と運営関係について改良前と改良後ということで記載させていただいております。設備については工作室のベランダに設置されている電気窯の雨避け設備の設置など、改良済のものや改良予定のものについて記載させていただいております。運営関係では利用料金の支払い期間を緩和させていただくなどの変更をさせていただいております。



資料の右側は利用状況です。貸部屋の利用者数と活動団体の数を記載しております。コロナの影響を受けていない平成31年度の公民館の月平均利用者数は1,900人でした。生涯学習センター開館後の月平均利用者数は平成31年度の1.5倍となっています。

棒グラフは活動団体の数を示しており、クラブ等が10団体増えております。

その下は貸部屋の稼働時間数と稼働率を示させていただいております。部屋ごとの稼働率は創作室の稼働率が54.2%と一番高く、和室が9%と部屋の稼働率には差があります。

一番下のグラフは、図書の貸出冊数と貸出人数を示しています。貸出冊数を平成31年度の平均と比べますと、1.4倍になっております。

図書館につきましては、議会から図書館協議会を立ち上げてはといったご意見をいただいておりますが、3月号広報で図書館に興味を持っておられる住民さんを募集し、多くの方に利用していただける図書館について住民の皆さんと一緒に考えていく、(仮称)太子町図書館友の会といった組織を立ち上げる予定をしております。

資料の2枚目は、昨年1月から2月にかけて実施させていただきました、生涯学習に関するアンケート調査の結果を抜粋したものを載せております。結果の概要について3つほどご紹介させていただきます。「この1年くらいの間に何かを学んだり、習ったりなど、生涯学習と思える活動をしたことがありますか？」という質問に対する回答ですが、「ある」と回答された方は40%でした。

次に、「あなたは、今まで太子町の以下の施設を利用したことがありますか？」という質問では、1から12までの選択肢があり、回答結果で1番多かったのが図書室、4番目に公民館でした。

次に、「あなたは今後、学習活動をおこなうことについてどのようにお考えですか？」という質問では、36%の方が「現在はしていないが、今後はしていきたい」と回答されており、ますます生涯学習センター等の施設を活用した生涯学習の推進が必要であると考えてございます。

お配りしている参考資料は、1月5日付けで太子の森のご利用者へ配布した通知文です。これは、変更された利用方法等についてお知らせするものとなっております。また、個別相談会を2月1日から3日までご要望に応じて開催させていただくことについても記載しております。

最後になりますけれども、先程、抜粋して説明させていただいた「生涯学習に関するアンケート調査」の報告書を参考として配布させていただいております。

以上です。

中道教育長 何かご質問はございませんか。

上 籾 委 員 太子の森の工作室の棚の貸出料金ですが、1区画 3,000 円と書かれていますが、これは1ヶ月単位なのか1年単位なのかを教えてくださいませんか。

生涯学習課  
東 條 課 長 1年度間における貸出料金になっております。年度途中で借りられても3,000円です。倉庫棚は1区画1,000円で貸出しさせていたしておりましたが、工作室の棚についても貸出しをして欲しいと要望がありましたので、体積に応じた料金として1区画3,000円に設定させていただきました。

上 籾 委 員 年度間の貸出料金ということは、4月に借りても3,000円、3月に借りても3,000円ということですね。

生涯学習課  
東 條 課 長 はい、そうです。

上 籾 委 員 わかりました。

中道教育長 他にございませんか。

仲堅教育長職務代理者 電気窯ですが、かなり電気代がかかると思うので、利用者に電気代の負担を求めてもよいと思うのですが。次長の考えもお聞かせ願えますか。

池田教育次長 旧公民館の時に窯については色々ややこしくなっていたので、生涯学習センターの整備に併せて、町が電気窯を整備し、使用にあたっては料金をいただくということで決定しており、現在は使用料をいただいております。

仲堅教育長職務代理者 料金設定はどのようになっていますか。

生涯学習課  
東 條 課 長 1回1,000円となっています。

仲堅教育長職務代理者 月間でどれくらいの使用料収入がありますか。

生涯学習課  
東 條 課 長 電気窯を利用されるのが現在1つの団体のみです。月の使用料の収入についての資料が手元にございませんで、またご報告させていた

だきます。

仲堅教育長職務代理者

電気代が高騰していますので、電気窯以外でも利用される方に負担を求めるのが良いのではないかと思います。

生涯学習課  
東條課長

生涯学習センターの使用料を計算する時にも空調等の使用料についてどう考えるかといった議論はあったと聞いております。総合体育館においてもサブアリーナは空調機器がついておりますので、今後、それも含めてどうするか考えていかなければならないと思っております。

仲堅教育長職務代理者

お願いしておきます。

中道教育長

他にございませんか。

上 籾 委 員

二十歳を祝う会に出席させていただいた際に気が付いたことなのですが、参加されていた方の中に補聴器を着けた方がおられました。今まで考えたことがなかったのですが、中学校を卒業してから二十歳になるまでの間に補聴器や車椅子、白い杖などを使うようになれる方がおられるかもしれません。そういった方がおられることを想定して案内通知や会場設営をする必要があるのではないかと思います。案内文に「介助等が必要である方は事前にお知らせください」と加えることで、必要な配慮についての準備もできると思います。

中道教育長

ありがとうございます。とても大切な事だと思います。

生涯学習課  
東條課長

来年度の二十歳を祝う会の案内文には記載するようにしたいと思います。

上 籾 委 員

定例会で事前に案内文の送付内容について報告していただけると、色々な人の視点で気付きがあるかと思います。

生涯学習課  
東條課長

広報紙等にも「配慮が必要な方は事前にお知らせください」と載せることで、周囲の方で気づかれた方からご連絡をいただけるかもしれませんので、そういった方法についても検討させていただきます。

明 石 委 員

今の上籾委員のご意見について、私が感じたことを述べさせていただきます。

昨日、名古屋から自宅に帰ってきたのですが、近鉄の名古屋駅から電車に乗ろうとしたところ、白い杖をついている私に気付いた駅員さんが帰りの経路を確認してくれ、利用する全ての駅に連絡を入れてくれ

ました。乗り換えする駅で必ず駅員さんが私を待っていておりました。座席指定の電車を利用する際、私には座席番号が見えないので、1人の場合、席に着くのが不安なのですが、駅員さんが待っていて乗継の手伝いをしてくれたので安心して移動することができました。ただ、JRから近鉄に乗り換えるなどで駅から一歩離れると、私一人では移動が無理だと思います。改札まで辿り着くことができれば、駅員さんの細やかな配慮があります。社会の中では、配慮に対する温度差がみられるなど感じています。

3点ほど確認させていただきたいのですが、まず1点、昨年度は加配による学級増をされていたかと思いますが、来年度については今のところどの様な動きになっていきますか。

教育総務課  
学務指導担当  
矢野課長

35人学級という基準でみますと、磯長小学校の6年生が78名ですので加配による学級増を考えております。また、町立中学校の3年生が112名ですので、こちらも1学級35人以上になりますので加配を利用して4学級を検討しております。

明石委員

その加配はコロナに係る加配ですか。

教育総務課  
学務指導担当  
矢野課長

いえ、35人学級にするための加配です。

明石委員

2点目は、ここ1年ほどヤングケアラーのことがよく取り上げられています。太子町の現状はどのようになっていますか。

教育総務課  
正野課長

現在、調査による把握はしていませんが、先生方が日頃から児童生徒の状況を注意深く見てくださっていることで把握はできております。

大阪府内ではヤングケアラーの相談をする直接的な窓口を設置する動きがあり、本町の場合はまだ専門の窓口設置には至っていませんが、教育委員会と子育て支援課、いきいき健康課の3課で調整をしているところです。

明石委員

3点目は新型コロナの対応についてですが、学校生活の中において変わった点があれば教えてください。

教育総務課  
学務指導担当  
矢野課長

感染者数の増減に関わらず、学校の教育活動は基本の感染対策を実施しながら行っていくということで、大きく変わった点はありません。

明 石 委 員

学校が感染拡大の1つの場になっているのではないかと言われたこともありますが、最近は国が色々な制約をしなくなってきておりますので、そういった中で学校の対応にも変化があったのかなと思ひ質問させていただきました。

教 育 総 務 課  
学 務 指 導 担 当  
矢 野 課 長

児童生徒に感染者が出た場合、感染経路について聞き取りをしますが、家庭内での感染が多く、学校の中で感染が広がったであろうというような事象は見受けられておらず、学校教育活動を継続しているところです。ただ、感染者数が多くなった時には学級閉鎖等をしております。

今後、室内でのマスク着用について見直しや、コロナを5類に変更してインフルエンザ並みの対応にしていくことが検討されていると新聞報道等でありますので、国の方向性に沿って対応していきたいと考えております。

中 道 教 育 長

他にございませんか。

上 籾 委 員

先週から今週の月曜日まで次男がコロナに罹り、中学2年生の三男が濃厚接触者となったため、自宅待機をしておりました。学校側はコロナの対応に慣れておられ、濃厚接触者になり学校を欠席することを連絡すると、「WEBで授業を受けることができますが、画面上に名前が表示されてしまうのでクラスの生徒にコロナではないかと思われてしまうことがあるかもしれませんが大丈夫でしょうか？」など細かい配慮をしていただきました。お休みをした次の日からWEBで授業を受けることができ、安心して休ませることができました。

コロナに感染した次男は高校2年生なのですが、学校で大学入試の共通テストの問題を解くので、受験生としての意気込みで学校に来るようと言われたようで、欠席してテストを受けなかったら日直をずっとさせると言われていたようです。当日、体調の悪い生徒がテストを受けるために登校していたようで、その後発熱する生徒が増え、感染が拡大し、学級閉鎖になりました。

換気や消毒といった新たな生活様式を身につけさせるだけでなく、体調が悪い時は必ず休むようにという事も継続して実施していくことが大事だと思ひました。コロナに慣れてきたことによる怖さを次男のケースで感じました。

中 道 教 育 長

他に何かございませんか。

生 涯 学 習 課  
東 條 課 長

1点訂正させていただきます。先程、生涯学習センターの陶芸窯の使用料について1回1,000円とお伝えさせていただきましたが、1回に

つき 2,000 円の間違いでした。

中道教育長 他に何かございませんか。

中道教育長 無いようですので、本日の日程はすべて終了しました。  
次回は、2月16日の午前9時に開催させていただきます。

## 会議録の署名

教育長 \_\_\_\_\_ (印)

委員 \_\_\_\_\_ (印)